

# 平成 28 年度事業報告

自：平成 28 年 4 月 1 日～至：平成 29 年 3 月 31 日

## 1. 公益目的事業

本会は、詩歌吟詠をより多くの人々に普及する為に、次の事業を行った。

### 公益目的 1 伝統芸能である詩歌吟詠の普及推進事業

#### (1) 吟詠普及推進事業吟詠大会（一般来聴公募）

関西吟詩の優れた吟詠を披露し、吟詠のすばらしさを、広く不特定多数の方々に紹介し、吟詠の普及を図った。又地区事情に合わせて、新指導者の研修を組み込んで行った

- ・吟詠普及研修会兼推薦師範講習会・・・平成 28 年 6 月 12 日（日）  
230 人参加(内一般会員他 90 人)
- ・九州地区大会・・・平成 28 年 6 月 26 日（日）  
155 人参加(内一般会員他 60 人)
- ・岡山地区大会・・・平成 28 年 8 月 21 日（日）  
115 人参加 ((内一般会員他 45 人)
- ・四国地区大会・・・平成 29 年 2 月 26 日（日）  
120 人参加(内一般会員他 70 人)
- ・浜松地区大会・・・平成 29 年 2 月 26 日（日）  
170 人参加(内一般会員他 70 人)
- ・東海地区大会・・・平成 29 年 3 月 12 日（日）  
210 人参加(内一般会員他 80 人)
- ・西中国地区大会・・・平成 29 年 3 月 26 日（日）  
310 人参加(内一般会員他 100 人)

#### (2) 吟詠普及推進事業・記念大会

- ・吟詠普及推進事業 全国吟詠大会イン兵庫（一般来聴公募）を実施した。  
平成 28 年 11 月 6 日（日）於 神戸文化ホール(中ホール)・(神戸市)  
幼少年・青年部吟詠の部及び新指導者コーナーを設置して行った。  
結果：幼少年・青年部会員 45 人と一般公募者 100 人の参加を得た。  
920 人参加(内一般会員他 350 人)
- ・次の公認会の記念大会等に対する後援を行った。
  - ・鶯恵会創立 50 周年記念大会
  - ・正洲会創立 60 周年記念大会
  - ・哲柳会創立 55 周年記念大会
  - ・翠川会創立 35 周年<sup>1</sup>記念大会

- ・ 朋映吟詠会創立 25 周年記念大会
  - ・ 鷺迪吟詠会創立 10 周年記念大会
  - ・ 九州連合会創立 55 周年記念大会
- ・ 新春吟詠普及大会を年頭の平成 29 年 1 月 8 日（日）に太閤園（大阪）で全国より参加者を募り、プログラムは第一部：昨年度優勝者吟詠、第二部：会員吟詠、第三部：役員吟詠、第四部：懇親会の構成で開催した。  
260 人参加(内一般会員他 50 人)

### (3) 周年記念大会

- ・ 創立 85 周年を平成 30 年に控え、創立 85 周年記念準備委員会を立ち上げた。

### (4) 吟詠普及啓発活動の実施

- ① 青少年及び教育関係等に対する講師の派遣等を行った。
  - ・ 小中学での課外授業への積極的参加
  - ・ 公認会などでの青少年詩吟教室開催への講師の派遣
  - ・ 幼児、児童、生徒（義務教育）向け教本の提供
- ② 福祉施設・地域公民館活動に於ける吟詠普及活動の推進を行った。
  - ・ 茨木清流会が宝塚市総合福祉センターにおいて、視覚障害者協会女性部会合で「詩吟について」の講演を行い、好評を得た。
- ③ 学校・図書館などへの吟詠資料提供。
  - ・ 公的図書館及び学校の図書館に「教本」・「吟剣詩舞の DVD」の提供
- ④ 他の文化団体とのコラボレーションへの積極的な参加を行った。  
今年度は海外移動教室の機会を活用し、中国西安市の「中華吟誦学会」と日中吟詠交流会を小学校の講堂を借りて行った。  
日本側の 45 人に対し、中国西安市側は、小学生・学生・成年部・壮年部の出吟による総勢 200 人の熱烈な歓迎を受けた。
- ⑤ 路上ライブなどへの積極的参加を行った。
  - ・ 華洲会青年部が主体で、門戸厄神において X'mas ライブ 第 2 弾「the 日本文化」のライブを行った。日本文化の交流により詩吟の楽しさを伝え、仲間の輪を広げた。
  - ・ 広島駅前広場において、広島鷺夕会主体の路上ライブを実施し、通行者に詩吟の素晴らしさを伝えた。

### (5) 吟詠普及啓発活動助成事業

- 前（4）項の各推進活動に対して、一定限度内で助成を行った。

### (6) 全国幼少年青年部吟詠大会（一般来聴公募）

- ・ 平成 28 年 10 月 8 日（日）に開催した全国吟詠大会に出演参加する形で行った。
- ・ 出吟者は幼少年 18 人、青年部 25 人、一般来聴者 93 人が参加した。

(7) 電磁的公報、機関誌発行

① 吟詠普及の為のテレビ放映及びラジオ放送出演を実施し、マスコミを通じての吟詠啓蒙活動を実施した。

- ・テレビCM放映 (15 秒間)  
サンテレビ 45 回 (H29 年 1 月 15 日～2 月 14 日)
- ・ラジオCM放送 (20 秒間)  
ラジオ関西 31 回 (H29 年 1 月 15 日～2 月 14 日)
- ・ラジオ番組の提供  
ラジオ関西 3 月毎週土曜日 (4 回) 7:30～7:50  
春名祐富子の「お元気ですか春名祐富子です」番組を提供。
- ・ラジオ出演  
ラジオ関西 平成 28 年 12 月 31 日 (土) 7:30～7:50  
「春名祐富子のお元気ですか春名祐富子です」に出演。  
出演：池田菖黎
- ・毎日ラジオ  
放送番組：福島のおひろの「どうぞお構いなく」に出演。  
第 1 回 平成 28 年 7 月 1 日 (金) 25:05～26:00  
出演：安藤寿真副会長・関西大学生  
第 2 回 平成 29 年 1 月 2 日 (月) 13:00～15:00  
出演：大橋鷺迅相談役・安藤寿真副会長

② ホームページでの吟詠普及を行った。

- ・漢詩紹介・吟詠コーナー・動画コーナーを拡充し広く吟詠を紹介した。
- ・特に若年層向けコーナーを設置し、幼少年・青年部の活動を紹介した。
- ・現ホームページが 13 年を経過、スマホ対応を含めてホームページの web サイトの更新を推進中。

③ 機関誌「吟詩日本」を発行 (一般販売)を行った。

- ・漢詩和歌の紹介、作詩法、応募の自作詩の掲載。
- ・「吟詩日本」発行 (173 号、174 号、175 号、176 号)
- ・吟詩日本の全面改訂案が検討され、177 号より全面改訂版の発行が決まった。

(8) 教本発行 (一般販売)

① 教本冊子頒布

- |                 |         |            |
|-----------------|---------|------------|
| ・新教本初級編         |         | 1 冊(20 題)  |
| 新教本 A その 2      |         | 1 冊(60 題)  |
| 教本絶句詩編          | A3 ～A6  | 4 冊(120 題) |
| 単行本             | A61～A67 | 8 冊 (26 題) |
| ・教本律詩編          | B1～B3   | 3 冊 (90 題) |
| 単行本             | B31～B33 | 3 冊 (9 題)  |
| ・教本古詩編          | C1～C3   | 3 冊 (65 題) |
| ・教本和歌・俳句・新体詩    | D1      | 1 冊 (30 題) |
| ・単行本            | D1      | 1 冊 (3 題)  |
| ・教本副読本(アクセント入り) |         |            |
| 4 句詩編           |         | 1 冊        |
| 6・8 句詩編         | 3       | 1 冊        |

- |                     |         |
|---------------------|---------|
| 長詩編                 | 1冊      |
| ・教本縮刷本              | A (絶句編) |
|                     | B (律詩編) |
|                     | C (古詩編) |
| ・新教本発行 4句詩5題        | 1冊(5題)  |
| (秋浦歌・秋思・鎖夏詩・余生・八幡公) |         |

②「たのしい吟詠」の配布 (無料提供用教材)

- ・学校・福祉施設・地域公民館活動などでの吟詠普及活動用教本  
(ドレミファの譜面付)

(9) 海外移動教室を開講した。

- ・中国研修 (漢詩の世界探訪 西安・乾県・洛陽・鞏義)を行った。

平成28年5月16日～21日 参加者 45人

今年度は海外移動教室の機会を活用し、中国西安市の「中華吟誦学会」と日中吟詠交流会を小学校の講堂を借りて行った日本側の45人に対し、中国西安市側は、小学生・学生・成年部・壮年部の出吟による総勢200人の熱烈な歓迎を受けた。又、洛陽では河南省吟誦学会と詩吟交流を行った。

(10) 国内移動教室の開講

- ・平成28年度は岐阜県大垣方面への日帰り吟行会を行った。

(11) 災害復興支援活動を継続実施した。

- ・災害復興義援金の募集活動を行い、日本赤十字社を通じて被災地の支援を行った。

熊本地震復興義援金募集実施 4,131,075円

東日本大震災復興義援金募集実施 130,450円

**公益目的2** 詩歌吟詠の技能向上を図り継承発展に寄与する事業

(1) 競吟大会を開催 (一般来聴歓迎) した。

- ① 全国新人中間層競吟大会 平成28年11月20日(日)

於 エーリック(尼崎)

参加者600人 出吟者 272人

- ② 全国準師範師範代指導者級吟士権大会

平成28年12月11日(日)

於 現代劇場(高槻)

参加者600人 出吟者 336人

- ③ 次の地区で全国競吟大会予選大会を行った。

大阪地区・西中国地区・岡山地区・四国地区・兵庫地区

奈良地区・滋賀地区・京都地区・東海地区

参加者2,311人 出吟者1,581人

(2) 昇段試験、昇格試験および研修会を実施した。

- ・内部規定に基づき昇段試験を行い合格者に段位を授与した。
- ・内部規定に基づき師範代・準師範・師範の昇格試験を実施し合格者に指導者としての資格を授与し、吟詠の普及活動を行った。

①昇段試験は内部規定に基づき、一次審査は各公認団体毎に実施し、二次審査は総本部において審査を行い、会長が認定した。

平成 28 年 7 月 1 日	昇段免許授与
平成 29 年 1 月 1 日	昇段免許授与

②地方昇格試験および研修会を実施した。(師範・準師範・師範)

福岡試験場	6 月 26 日
広島試験場	6 月 26 日
名古屋試験場	6 月 26 日

③昇格試験及び研修会実施した。(総本部試験場)

師 範	7 月 3 日
準師範	7 月 17 日
師範代	7 月 24 日

(昇格試験に合格したものには、9 月 1 日付で、9 月 11 日の東明祭において免許状を授与した)

(3) 研修会の開催

吟詠指導力の向上の為、専門講師を招き科学的発声法・作詩法・関西吟詩文化協会の吟法・指導方法などの研修を行った。

①吟詠普及推進研修会

公益目的事業 1・詩歌吟詠の普及推進事業に合わせ、以下の地区において、吟詠普及推進研修会を行った。

- ・吟詠普及研修会兼推薦師範講習会・・・平成 28 年 6 月 12 日 (日)  
230 人参加(内一般会員他 90 人)
- ・九州地区大会・・・平成 28 年 6 月 26 日 (日)  
155 人参加 (内一般会員他 60 人)
- ・岡山地区大会・・・平成 28 年 8 月 21 日 (日)  
115 人参加((内一般会員他 45 人)
- ・四国地区大会・・・平成 29 年 2 月 26 日 (日)  
120 人参加 (内一般会員他 70 人)
- ・浜松地区大会・・・平成 29 年 2 月 26 日 (日)  
170 人参加 (内一般会員他 70 人)
- ・東海地区大会・・・平成 29 年 3 月 12 日 (日)  
210 人参加 (内一般会員他 80 人)
- ・西中国地区大会・・・平成 29 年 3 月 26 日 (日)  
310 人参加 (内一般会員他 100 人)

②指導者研修会を行った。

- ・推薦師範講習会・・・平成28年6月12日(日) 於 エーリック(尼崎)  
230人参加(内一般会員他90人)
  
- ・本部研修会(平成29年度師範昇格試験課題詩講習)  
平成28年9月4日(日) 於 大東市市民会館大ホール  
吟詠6題 和歌3題 260人参加(内一般会員他20人)
  
- ・本部研修会(平成29年度準師範師範代昇格試験課題詩講習)  
平成28年11月27日(日) 於:エーリック(尼崎)  
律詩8題 絶句10題 225人参加(内一般会員他30人)
  
- ・新教本講習会  
平成28年5月15日(日) 於:エーリック(尼崎)  
新譜四句詩3題 365人参加(内一般会員他100人)  
平成28年9月11日(日) 於大東市市民会館  
新譜四句詩5題 370人参加(内一般会員他110人)

③ 吟道大学講座を開講した。

- ・平成29年2月4日～5日 於: パナソニックリゾート大阪
- ・漢詩、作詩法、発声の学理・指導者の心構え・組織運営と活性化及び吟詠の実技研修を行った。  
135人参加(内一般会員他40人)

④ 新指導者養成講座「東明未来塾」を開設し、177人が受講した。

○総本部コース

- ・開催回数 年間6回
- ・受講者数 50人

○地方コース(九州地区・西中国地区・東海地区の3地区を開設実施した)

- ・開催回数 3回/年/地区
- ・九州地区(福岡・鹿児島) 受講者数 43人
- ・西中国地区(広島) 受講者数 36人
- ・東海地区(浜松・名古屋・三重) 受講者数 48人

○4地区全体のまとめとして「年次白書」を発行した。

⑤ 作詩講座(一般公募)を実施した。

作詩の講座を開催し、広く一般の方にも作詩を広めるとともに作詩技量の向上を図った。

- ・毎月第2金曜日 午後3時～5時00分迄
- ・年12回(前期、後期に分けて)
- ・於 総本部 会議室 参加者数 延 261人

⑥ 作詩添削を実施した。

一般の方々にも呼びかけ、自作の漢詩を専門家による添削などの指導を行うとともに自作漢詩を機関誌に掲載し、作詩技量向上をはかった。

・ 4回/年 延 参加者数 282人

⑦ 漢詩鑑賞講座（一般公募）を開講した。

漢詩鑑賞の講座を開催し、漢詩・作者と歴史背景から広く一般の方にも漢詩を広めようとするもの。

・ 2カ月1回 午後1時～4時00分迄

・ 年6回

・ 於 総本部 会議室 参加者数 延 308人

・ 岐阜県大垣方面への日帰り吟行会を行った。

(4) 研究会

時代に受け入れられる吟詠を目指し、吟詠法の研究を行うとともに、新しい教本を発行する。又、各種研修会の内容の充実を図り、吟詠芸術を探求するなどの研究を行った。

・ 教養指導部指導科会	13回/年
・ 教養指導部教養科会	13回/年
・ 秀詠グループ吟詠研究会	1回/年
・ 教本改訂委員会	17回/年

(5) 部会・委員会

不特定多数の人に対して、広く、吟詠に関する調査・研究の成果および吟詠普及活動のための公報活動を行った。

・ 広報部 12回/年

・ ホームページ委員会 9回/年

吟詠普及推進事業の企画運営を行うとともに、将来の課題に対し、対策案の提言を行った。

・ 企画事業部 7回/年

・ 財務部 4回/年

・ 青年部 11回/年

(6) 委員会

会員及び不特定多数の人への吟詠普及活動をより円滑に行う為委員会を設置した。

・ 作詩添削委員会 4回/年

## 2. 収益事業

### 収益1 主として会員向けに教材等を頒布する事業

吟詠普及活動の一助として参考図書・CDの頒布を行った。

#### (1) 参考図書販売

- ①漢詩詳解
- ②誰にでもできる漢詩の作り方（太刀掛呂山著）
- ③作詩便覧 宮崎東明編
- ④作者便覧 日本編 関西吟詩文化協会発行  
中国編 関西吟詩文化協会発行

#### (2) CDの頒布

- ①俳句新体詩伴奏曲編
- ②和漢名詩選(1) (既存)
- ③和漢名詩選(2)・・・(既存)
- ④和漢名詩選(3)・・・(既存)
- ⑤和漢名詩選(4)・・・(既存)
- ⑥和漢名詩選(5)・・・(既存)
- ⑦和歌伴奏集・・・(既存)
- ⑧本部指導者研修会収録編
- ⑨国歌・関西吟詩会歌伴奏編

#### (3) DVDの頒布

- ①李白
- ②坂本龍馬
- ③勝海舟
- ④西郷南洲
- ⑤高杉晋作
- ⑥吉田松陰
- ⑦テレビ放映分「そして白虎隊へ」
- ⑧義経

### 収益2 吟詠の技量審査による段位認定並びに資格認定合格者に認定証(許證)を交付する事業

#### (1) 昇段・昇格認定証(許證)交付事業

##### ① 昇段免状授与

所定の昇段試験に合格した者に対し免状の授与を行った。

平成28年7月1日

平成29年1月1日

##### ② 昇格資格者への免状の授与（師範代・準師範・師範）

所定の昇格試験に合格した者に対し免状の授与を行った。

平成28年9月1日

##### ③ 特別昇格（上師範・高師範・総師範）

所定の昇格資格に従って特別昇格の免状の授与を行った。

平成28年9月2日

#### (2) 記章の販売を行った。

「師範・準師範・師範代・一般会員」用バッチの販売を行った。



### 3. 相互扶助事業

【その他 1】 宮崎東明回忌法要及び詩吟関係の功労者等顕彰事業を行った。

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| (1) 東明祭の開催           | 平成 28 年 9 月 11 日 (日)       |
| (2) 会員増員表彰 (個人、支部、会) | 於 東明祭 平成 28 年 9 月 11 日 (日) |
| (3) 敬老祝、成人祝          | 於 東明祭 平成 28 年 9 月 11 日 (日) |
| (4) 功労者等顕彰の実施        | 於 東明祭 平成 28 年 9 月 11 日 (日) |
| 表彰 吟功章               | (上師範、高師範、総師範、宗範)           |
| 特別昇格                 | (上師範、高師範、総師範、宗範)           |

### 4. その他の事業 (法人会計事業)

当協会の事業目的達成を円滑に推進する事業として次の事業を行った。

- (1) 定時総会の開催  
平成 28 年 6 月 4 日 (土) 於:エーリック(尼崎市)
- (2) 各種会議
  - ① 総会
  - ② 役員会(正副会長会、理事会、)
  - ③ 元老・相談役・参与会議
  - ④ 部 会 (総務部・財務部)
  - ⑤ 懇談会
    - ・ 青年部員懇談会
    - ・ 都府県連合会代表者会議
  - ⑥ 教本改訂委員会
  - ⑦ 組織活性化委員会
  - ⑧ 公益業務改善委員会
  - ⑨ 東明未来塾運営委員会
  - ⑩ 広報活動検討委員会
  - ⑪ 地区別代議員会議
  - ⑫ その他特定検討委員会

以上